

くまがわ・明日の川づくり報告会 VOL.26

開催地：八代市植柳校区

平成19年9月10日（月）、八代市植柳校区（会場：植柳上町第一公民館）において、「くまがわ・明日の川づくり報告会」が開催されました。

同報告会には、約30名の方々にお集まり頂き、球磨川水系河川整備基本方針の内容や小委員会等での審議の状況についてご報告いたしました。

質疑の際には、下記のとおりご意見等をいただきました。

参加者数※

市内	24名
市外	2名

※参加者数は記名者数

住民の方々から頂いた主なご意見・ご質問

【河川整備基本方針の説明について】

- ・新聞等で流量について疑問点が出ていたが、今日の説明で、実際の洪水があったときのデータで計算していることが分かり安心した。
- ・治水対策の方策については、拡幅工事などもあると思うが大変であると感じた。どういった方法があるかということ私達も考えないといけないと感じた。
- ・人吉で7000m³/s、横石で9,900m³/s増水した場合、現在の堤防にどれだけ嵩上げすればいいのか。
- ・説明の中で出てきた基本高水流量と計画高水流量の差は何か。

【球磨川の治水対策について】

- ・川辺川ダムについては、五木村の多くの方が移転し、相良村が反対している状況である。国は最後までダム計画を続けていくのか。私もダムには反対。
- ・植柳校区の前を流れる球磨川の断面での安全率はどのくらいか。

【球磨川の環境について】

- ・堤防内に草がたくさん繁茂している。除草については、年2回といわず5回くらい行って欲しい。

【その他】

- ・水利権は、農家の用水に使ってもよいが、通常では使われないという話を聞いた。それだけの水利権を農家の権利として持っているのか。その水は、何に使ってもいいのか確認したい。
- ・荒瀬ダムがあと何年かで廃止になると聞いている。荒瀬ダムが撤去された場合の八代の洪水時の流れはどうなるのか。荒瀬ダムの撤去がどのような状況かを教えて欲しい。
- ・植柳小学校の上を走っている道路は堤防か。堤防沿いに桜を植えたいとの要望がある。堤防の公園化は可能か。

※ ご発言をそのまま掲載するのではなく、趣旨を変えない程度にまとめさせて頂いています。

※ ご質問への回答については、アンケートで寄せられたご質問への回答と合わせて、後日HPに掲載させていただきます。

